

コラムを読み解く(中学・国語)

()中学校()年()組 氏名()

南風録

徳川家康は、「誰より長生きすること」を天下への道と捉え、健康に人一倍気を使っていた。普段から粗食を心掛け、季節外れのものや冷たいものは口にしないと決めていたという。タカ狩りを楽しみ体も動かし、幕府を開く天下人となる。数え年75歳の生涯は、平均寿命が30〜40代とされる当時では別格の長寿ぶりだ▼その家康も驚くだろう。現代の日本人の平均寿命は女性が87歳、男性は81歳。75歳は後期高齢者の入り口だ。今年は戦後のベビーブーマーである、1947〜49年生まれの団塊世代が全員75歳を迎える▼年間出生数が270万人に迫る最多の世代。60代で定年退職してからも、再就職したり地域活動の担い手になったりして社会を支えてきた。その世代が、医療や介護で支えられる側になる。社会保障や労働力の2025年問題として、何年も前から警告されてきた▼鹿児島でも、介護ニーズの増加に対する現場の人手不足や公共交通の縮小など、至るところで影響が現れつつある。こうなる事は予測できたはずなのに手は打てなかったのか、歯がゆさが募る▼24年の国内の出生数は予測より早く70万人を割りそうだ。逆ピラミッドの人口構造で無理なく支え合う社会をどうつくるか、のんびり様子見する暇はない。16人の子だくさんだった家康も心配しているかもしれない。

2025年2月12日付1面

【問1】 徳川家康の健康法を三つ書きましょう。

・
・
・

【問2】 現代の日本人の平均寿命を書きましょう。

女性()歳 男性()歳

【問3】 団塊世代とはどのような世代ですか。

【問4】 社会保障や労働力の2025年問題とは何ですか。

【考えを書きましょう】 「逆ピラミッドの人口構造で無理なく支え合う社会をどうつくるか」について、あなたの考えを書きましょう。

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説 誰(だれ) 捉(とら)え
普段(ふ・だん)
粗食(そ・しょく)＝質素な食べ物
心掛(こころ・が)け
タカ狩(が)り＝飼いならしたタカを使って野生の鳥や小動物を捕らえさせる狩猟
勝(か)ち抜(ぬ)き 歳(さい)
生涯(しょう・がい) 寿命(じゅ・みょう)
驚(おどろ)く
後期高齢者(こう・き・こう・れい・しゃ)＝一般に75歳以上の高齢者のこと
ベビーブーマー＝第2次世界大戦後、出生率が急に高まった1947～49年ごろに生まれた人たち
団塊世代(だん・かい・せ・だい)＝ベビーブーマーと同じ意味。堺屋太一(さかい・や・た・いち)の小説に由来(ゆらい)する言葉
迎(むか)える 迫(せま)る
医療(いりょう) 介護(かい・ご)
影響(えい・きょう)
募(つ)のる
逆ピラミッド＝三角形のピラミッドと逆。上部に行くほど広がった形
暇(ひま)

